

助成対象事業成果報告書（概要版）

制度名	チャレンジド向け通信・放送役務提供・開発推進助成金
助成対象事業名	モバイル型情報保障サービス(e-ミミ)
助成対象事業者名	株式会社アイセック・ジャパン
助成金の額	11,046千円

【助成対象事業の全般について】

① 助成対象事業の概要	聴覚障がい者の学びを支援すべく、高等学校および講演会・セミナーへの遠隔地からのパソコン文字通訳による文字情報配信提供を実施
② 助成対象事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ① 普通高校に通う聴覚障がい生徒に対する支援 ② 大学に通う聴覚障がい学生に対する支援 ③ 自立化に向けて、講演会・セミナーの情報保障 ④ 市町村・都道府県議会の字幕提供

【平成29年度実施部分について】

③ 助成対象事業の実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ① 普通高校に通う聴覚障がい生徒に対する支援: 1校156時間 ② 大学に通う聴覚障がい学生に対する支援: 5校117時間 ③ 自立化に向けて、講演会・セミナーの情報保障: 25回 ④ 市町村・都道府県議会の字幕提供: 5か所286時間 ⑤ テレビラジオ字幕: 65時間
④ 助成対象事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ① 普通高校に通う聴覚障がい生徒に対する支援 前年度から継続している、高校の聴覚障がい生徒の情報保障を実施している。 ② 大学に通う聴覚障がい学生に対する支援 今年度から筑波技術大学・名桜大学・神奈川工科大学の情報保障を実施した。スポットで琉球大学・日本社会事業大学で実施。 ③ 今年度も、自立化できることを目指し、講演会・セミナーの情報保障およびテレビ・ラジオ放送の字幕提供を実施した。 ④ 市町村・都道府県議会の字幕提供 前年度から継続している佐賀県武雄市議会の情報保障のほか、本格的に取り組むところは増えなかったが、沖縄県内の沖縄県議会、南城市および東京都大田区議会の委員会を実施することができた。 子会社を通じて福井県議会のリアルタイム字幕が始まった。
⑤ 補足説明事項	